

かにえ 議会だより

蟹江町議会より3月定例議会の
情報をお伝えします。

2020.5.1
No. 172

子育て世代包括
支援センター

※新型コロナウイルス対策のため、マスクを着用しています。

3月定例議会特集号

- 3月定例会の概要
観光交流センター事務局を「^{さいと}祭人」内に設置・2
- 前年度比11.2%増
令和2年度一般会計の概要…………… 4
- 令和2年度
予算審議 …………… 6
- 総務民生・防災建設
常任委員会の審査…………… 9

表紙のはなし

子育て世代包括支援センター

令和2年4月1日から蟹江町保健センター（西之森七丁目65番地）内に子育て世代包括支援センターが開設されました。
保健師、助産師等の専門員が各種の支援施策の円滑な利用を促進することで、妊娠・出産・子育て期にわたる切れ目のない支援を提供し、妊産婦、乳幼児等にかかる生活の質の向上を図る施設とされています。

令和2年(2020年)5月1日
発行/蟹江町議会 編集/議会広報編集委員会
〒497-8601 愛知県海部郡蟹江町学戸三丁目1番地
TEL(0567)95-1111 FAX(0567)95-1525

ホームページも見に来てね!

蟹江町議会

検索

観光交流センター事務局を 「祭人」内に設置

定例会のあらまし

令和2年3月定例会は、新型コロナウイルス対策のため、当初の日程を変更し、3月4日(水)から12日(木)までの会期で開かれました。

◆4日(開会)

条例改正案、補正予算案など、あわせて30件が提案説明され、そのうち4件の人事案件を可決しました。

◆5日(常任委員会)

総務民生常任委員会、防災建設常任委員会が開かれ、本会議から付託された議案15件の審査を行いました。

◆10日(予算審議)

令和2年度予算案、令和元年度補正予算案に対し、質疑・採決を行いました。(P4〜7参照)

◆12日(閉会)

質疑・討論を行った後、全ての議案が可決され、閉会しました。

※代表質問は今定例会では中止とし、6月定例会で実施することとなりました。

条例改正案を審議

表彰条例の一部改正

(全員賛成)

関係条例の施行に伴い、特別職非常勤職員の区分から削除された者について、引き続き表彰の対象とします。

印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正

(全員賛成)

成年被後見人について、意思能力があれば一定の条件の下、印鑑登録ができるようになります。

昭和天皇の崩御に伴う職員の懲戒免除及び職員の賠償責任に基づく債務の免除に関する条例の一部改正

(全員賛成)

地方自治法の一部改正に伴い、条文の整理を行います。

議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正

(全員賛成)

地方公務員法の一部改正に伴い、条文の整理を行います。

職員等の旅費に関する条例の一部改正

(全員賛成)

関係条例の施行に伴い、特別職非常勤職員の区分から削除された者の旅費が引き続き支給されるようになります。

国民健康保険税条例の一部改正

(賛成多数)

国民健康保険財政安定運営に必要があるため、保険税の改定が行われます。

《反対》 板倉議員

低所得者に配慮した結果になっていない。国保の構造上の問題解決には、国・

県からの公的な資金の注入が不可欠と考え、反対。

《賛成》 水野議員

国民健康保険財政の健全な運営のためにも必要な税改正であると考え、賛成。

災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正

(全員賛成)

災害弔慰金の支給等に関する法律の一部改正に伴い、条文の整理を行います。

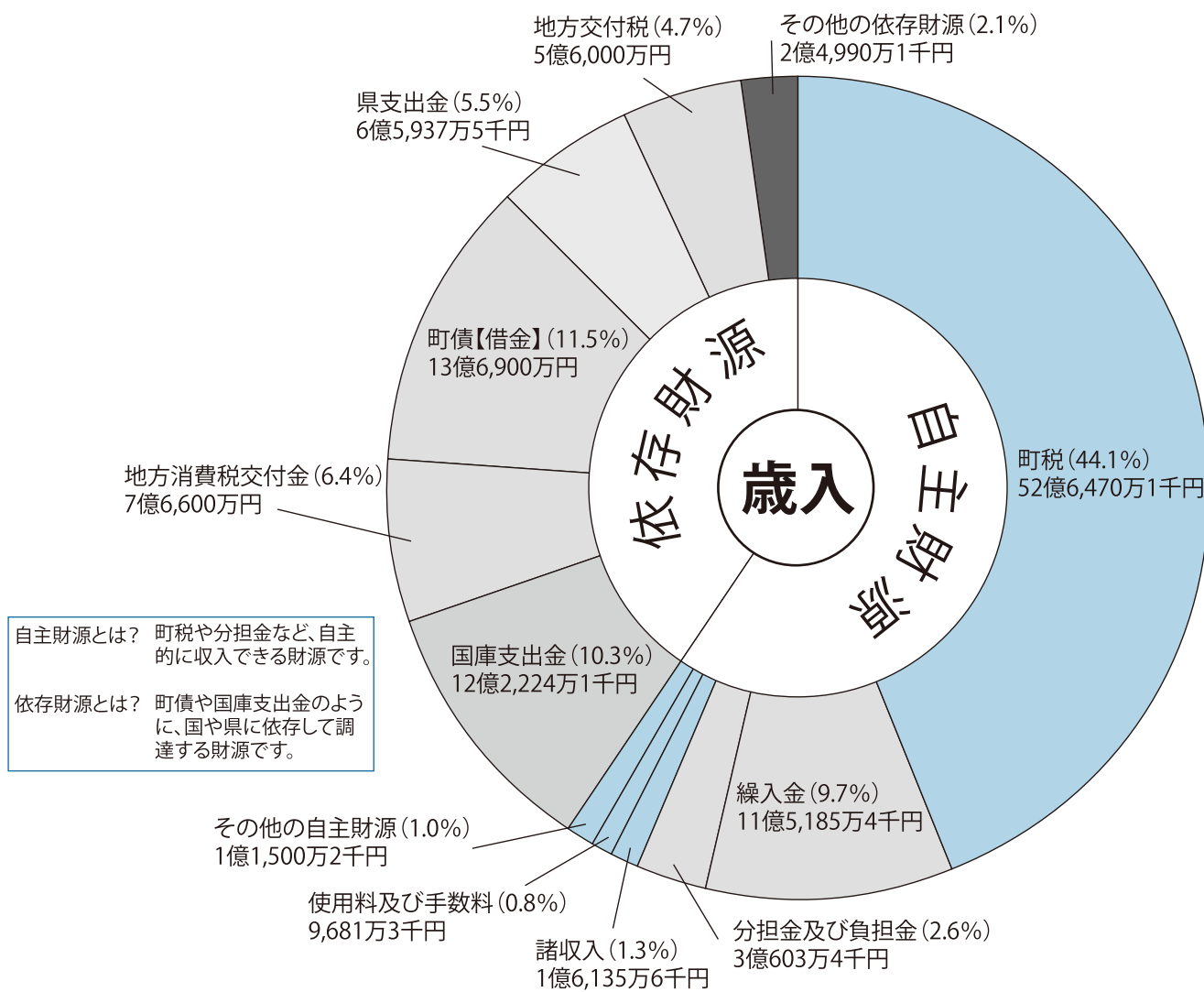
特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

(全員賛成)

子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、条文の整理を行います。

令和2年度 一般会計の概要

JR蟹江駅自由通路等整備に12億円



主な事業

国際交流事業
1,072万8千円

異国の文化や言語を学ぶことで視野を広め、国際的な感覚を身につけ、ホームステイを通じて相互理解を深めることを目的に、中学生を海外に派遣します。

個人番号カード交付事業
3,040万9千円

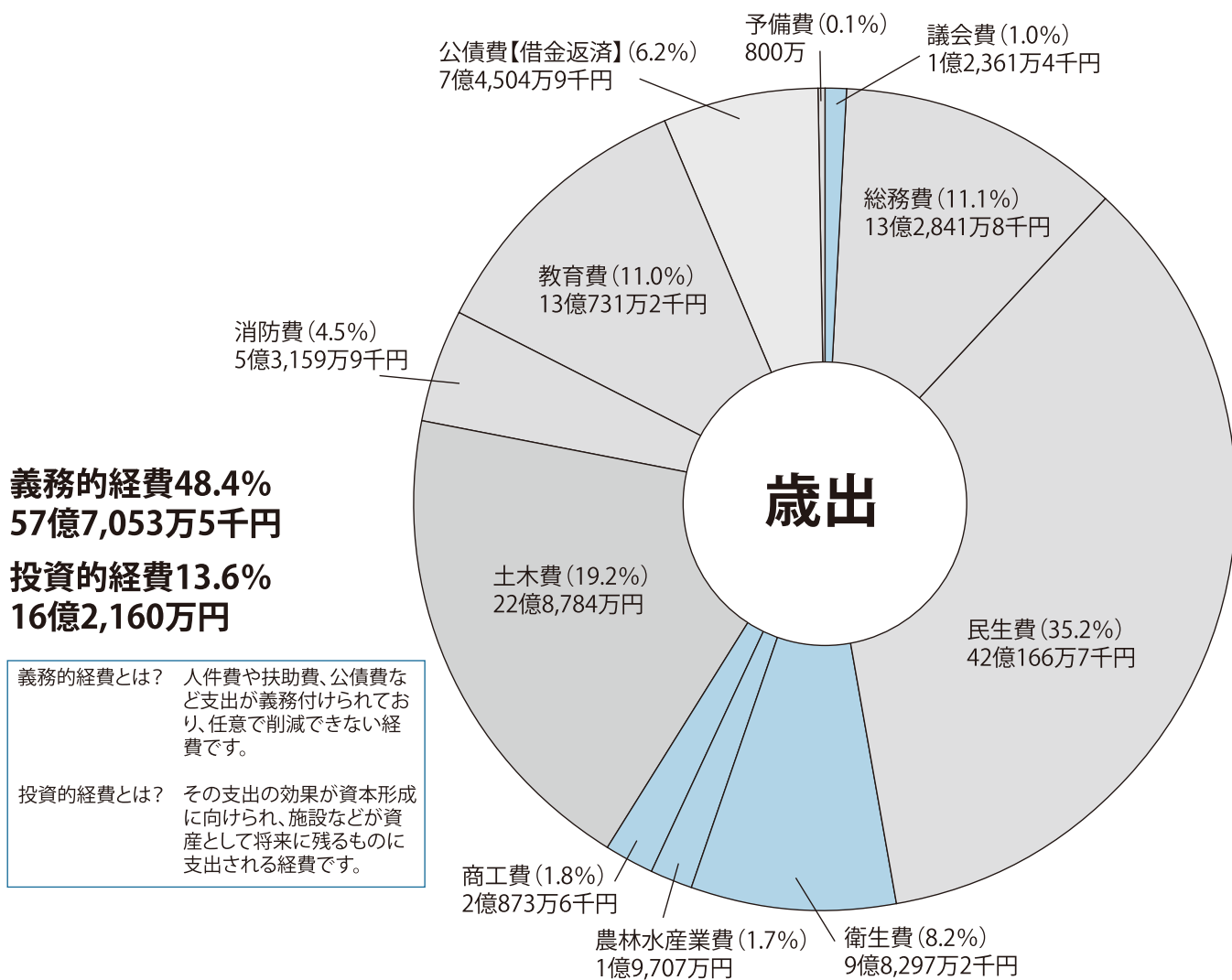
社会保障関係及び税務関係の手続き等において使用される、個人番号等が記載されたマイナンバーカードを交付し、普及させます。

自由通路等整備事業
12億434万3千円

JR蟹江駅への南北からの通過交通を確保するため、自由通路を整備し、駅舎の橋上化を図り、住民、駅利用者の利便性改善等をめざします。

前年度比11.2%増

119億2,227万7,000円



多世代交流施設設置事業
5,240万8千円

多世代交流施設「泉」との温泉を活用した入浴施設を中心に、子どもから高齢者までが集い、交流できる施設として、各種事業を展開します。

補助教員の充実事業
(小学校)
2,097万8千円

特別な支援を必要とする児童の指導のためにスクールサポーターを配置し、担任を補助します。令和2年度は人数を増員し、補助員数の充実を図ります。

病児保育事業
455万5千円

病気の回復期の子どもを、保護者が家庭で保育を行うことができない場合、一時的に施設で預かり保育することで、保護者の就労を支援します。

予算審議

令和2年度予算（一般会計・特別会計5件・企業会計2件）案を審議し、指摘事項や今後の行政運営への要望など活発に発言し、すべて原案のとおり可決しました。私たちが討論した内容の要約をお届けします。

予算総額				
会計別	予算額	審議結果	反対者	
一般会計	119億2,227万7千円	賛成多数	板倉・中村	
特別会計	国民健康保険事業	34億6,509万8千円	賛成多数	板倉
	土地取得	1億8,000万6千円	全員賛成	—
	介護保険管理	27億6,425万4千円	賛成多数	板倉
	コミュニティ・プラント事業	1,232万1千円	全員賛成	—
	後期高齢者医療保険事業	9億1,195万5千円	全員賛成	—
一般会計・特別会計 合計	192億5,591万1千円			
企業会計	水道事業	11億6,180万6千円	賛成多数	板倉
	下水道事業	15億 427万8千円	全員賛成	—
令和2年度蟹江町予算 合計	219億2,199万5千円			

ココが聞きたい！

問 歳入について、町税が52億円と半分を占めるが、景気の悪化が懸念される中、今後町税はどうなっていくのか。

総務部長

法人の事業所得を含めて、非常に不安定な状況にある。今後、どういう形で町税が推移していくのか不明確。随時、その年々の現状を判断して、しっかりと健全財政を進めていきたい。

問 法人地方税交付金の仕組みを教えてください。

総務課長

令和2年度から新設されたものである。県に納付された令和元年10月以降の法人事業税を、交付率3・4%で直近3年間の法人税の割合に

よって交付されるものである。

問 町のウェブサイトに更新されたが、運用保守料に変更がないか。また、公式ウェブサイトを以外にサイト関係の予算はあるか。

政策推進課長

従来であれば保守料が上がる提示をされていたが、これまでも変わらずコストを抑えていくところで、引き続き同額の保守料を維持している。それ以外にかかる経費はない。

問 嘱託員の行政視察特別費について、視察を行う意義を再確認したい。

総務部長

防災面あるいは、観光面で先進的に取り組んでいる地域を

視察する等、事前にテーマを決めて、目的を持った視察を行っている。

問 昨年地域防災訓練費交付金として169万円あったが、次年度はなくなっているが、どうしてか。

安心安全課長

令和2年度については、総合防災訓練を実施する。地域防災訓練の交付金に代わる形でこちらに予算計上したものである。

問 移住起業就業支援、首都圏人材確保支援事業補助金について、100万円の予算で大丈夫か。

次長兼ふるさと振興課長

首都圏人材確保支援事業補助金については、県下で今のと

ころ1件もないと聞いている。利用条件が厳しく、利用者がいないという現状である。

問 ブロック塀の撤去費補助金で100万円計上されているが、実情について説明してほしい。

次長兼まちづくり推進課長

この補助金制度は、1件上限が10万円で、10件を想定し100万円の予算計上とした。今年度の実績は1件である。

問 近鉄東郊線踏切改修工事負担金が令和元年度から500万円マイナスで計上されているが要因をお聞きたい。

次長兼土木農政課長

今年度スタートした事業で、今年度は

1, 500万円予算計上した。今年度の実績に基づき、約800万円で工事が完了するとされ、近鉄町が半分ずつ負担するとされたため、このような予算計上となった。

問 英語検定料の補助金が今年度と比べ半分となっている。今年度の状況はどうだったのか。

次長兼教育課長

今年度の予算は、1人2,000円×200名で40万円計上した。利用実績は約30名であり、その実績を踏まえて、新年度は100名の利用として減額した。

問 社会保障税番号制システムの整備費補助金で205万円ほどあるが、どういうものか。

保険医療課長

来年度の3月から資格のオンライン確認ができることとなるが、改修費として約500万円計上している。補助金がいくらあるかはつきりとしていないため、約半分を予算計上した。

問 介護保険管理特別会計予算について、歳入・歳出ともにマイナスになっているが、どのような状況でこの結果になっているのか。

介護支援課長

介護保険事業計画においては、給付費の伸びを考慮し予算編成している。今年度の給付費の伸びは、実際に立てた計画よりも伸び率が低かったため、令和2年度については、今年度の伸びに基づき、極めて抑制した予算編成とした。

問 後期高齢者医療保険特別会計予算について、前年度に比べて歳入のうち保険料がマイナスで、歳出のうち広域連合納付金がプラスとなっているが、この違いについて説明を。

保険医療課長

保険料のマイナスについては、実績に合わせたため減額した。広域連合納付金のプラスについては、広域連合から示される療養給付費の負担金の割合が増額されたためである。

私は反対×！

私は賛成○！

一般会計

板倉議員

《反対》 マイナンバー制度自体に反対しており、国の事業であるのに町の持ち出しがある点にも疑問点が残る。子育て支援で18歳までの医療費無料化の拡充や給食費の補助を増やすなど、子育て支援の施策や高齢者の施策の応援の予算でないかと判断し、反対。

《賛成》 佐藤議員 子育てを応援し、利便性を向上するための予算、有意義な学校ICT利用活用環境整備のための予算など、どれも必要不可欠なものであり、賛成。

《賛成》 佐藤議員 子育てを応援し、利便性を向上するための予算、有意義な学校ICT利用活用環境整備のための予算など、どれも必要不可欠なものであり、賛成。

国民健康保険事業

板倉議員

《反対》 国民健康保険事業の構造的な問題

を解決するためには、抜本的な追加の公費投入が必要で、国の予算措置の増額、県の補助金の復活を求めざるべきである。また、国民健康保険事業の県単位化にも反対。

《賛成》 水野議員 引き続き、生活習慣病の早期発見や重症化を未然に防ぐための特定健診等の受診の向上、保険料の収納の向上も一層進めることを含め、町民の健康推進の財政健全化に努めることを強く要望し、賛成。

《賛成》 水野議員 引き続き、生活習慣病の早期発見や重症化を未然に防ぐための特定健診等の受診の向上、保険料の収納の向上も一層進めることを含め、町民の健康推進の財政健全化に努めることを強く要望し、賛成。

介護保険管理

板倉議員

《反対》 介護の重度化を防ぐためには介護を受けやすい状況に置くこと、また、介護保険管理特別会計が膨

張しないためには、予防や健康に関する事業は一般会計で展開し、特別会計のスリム化を図るべきと考え、反対。

《賛成》 佐藤議員

サービスの適正化、介護予防に努めることで、健全な事業運営をされることを要望し、賛成。

水道事業

板倉議員

《反対》 内部留保を増やし続ける事業運営を改め、純利益相当分を値下げに使い、世代間の負担の公平を図るべきと考え、反対。

《賛成》 石原議員 より一層の経営基盤の強化とライフラインの整備等を推進されることを期待し、賛成。

令和2年度 町長施政方針

第1章

心身ともに健やかに支え合って暮らせるまちづくり

▼健康づくり事業について、骨髄提供者助成事業を開始します。

▼保育サービス充実事業について、蟹江西子育て支援センターの開館日を増やします。

第2章

次代につなぐ教育と生涯学習のまちづくり

▼生涯学習の推進事業について、「文化財保存活用地域計画」の策定に取り組みでいきます。

▼青少年健全育成推進事業について、中学生沖縄県読谷村交流事業を実施します。

第3章

豊かな環境と安全がもたらす持続可能なまちづくり

▼ごみの適正な処理に係る事業について、スマートフォン向けに「ごみ分別アプリ」を新たに導入します。

▼交通安全対策事業について、住民の交通安全意識を高めるために、より一層の啓発に取り組みます。

第4章

誰もが元気に楽しく住みつけたいなまちづくり

▼景観形成事業につ

いて、蟹江川の須成地区における親水護岸整備等に着手します。

▼観光振興事業について、新たな地方創生推進交付金を活用して「地域振興の発展に向けた観光・産業人材育成プロジェクト」に取り組みます。

第5章

町民・行政の協働と効率的な行政運営によるまちづくり

▼協働の推進事業について、協働地域づくり支援事業を通じて各種団体の地域課題の解決に向けた取組を推進します。

▼多文化共生事業について、国際交流事業を推進します。

行政視察を行いました

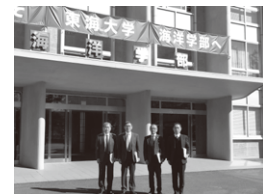
兵庫県豊岡市役所・城崎国際アートセンター(兵庫県豊岡市)を視察
公明党・無会派

視察日:令和元年11月20日、21日
視察内容:文化芸術振興の取組について



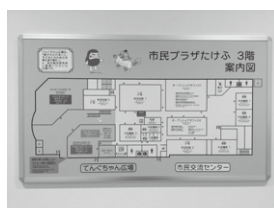
本所防災館(東京都墨田区)・東海大学海洋研究所(静岡県静岡市)を視察
新風

視察日:令和元年11月5日、6日
視察内容:蟹江町を含む地域における南海トラフ巨大地震の被害想定について等



市民プラザたけふ(福井県越前市)・石川県金沢市役所を視察
新政会

視察日:令和2年2月20日、21日
視察内容:金沢型学校教育モデルについて



撮影:佐藤議員

蟹江警察署を視察

議員10名

視察日:令和2年2月18日
視察内容:蟹江警察署の新庁舎完成に伴い施設内を視察



常任委員会の審査

3月議会で上程された案件について、委員会で審査した要旨をお届けします。
総務民生常任委員会では、議案12件、防災建設常任委員会では、議案等3件の審査を行いました。

総務民生

表彰条例の一部改正

(全員賛成)

問 特別職の非常勤の人はどういう方が対象となるのか。

総務課長

9月議会での「地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備」により非常勤特別職から除かれた嘱託員、環境美化指導員が引き続き表彰の対象となるように条例改正する。

印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正

(全員賛成)

問 成年被後見人も

印鑑登録ができるようになるかと解釈すればいいか。

住民課長

今までは成年被後見人は印鑑登録ができなかったが、これからは意思能力があれば、後見人とともに来庁していただければできるようにする。

問 住民票の整理で「備考欄に記載」とあるが、何が変わっているのか。

住民課長

外国人の方が住民票の登録をするときに、アルファベットで登録をするが、カタカナ表記を希望したときに、備考欄に

カタカナ表記をすることになる。

昭和天皇の崩御に伴う職員の懲戒免除及び職員の賠償責任に基づく債務の免除に関する条例の一部改正

(全員賛成)

問 そもそもこの条例の意味が分からないので説明を。

総務課長

昭和64年1月7日以前に職員だった者に対して適用される懲戒処分免除等に係る条例である。職員の中には、それ以前から働いている者がいるので、いまだに条例が残っている。

問 対象となる職員は今までのどの職員か。

総務課長

今認識している中では、対象となった職員はいない。

議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正

(全員賛成)

問 議員の公務とはどういうものか。

総務部長

公務上、何かの仕事に行つた場合は全て対象となる。委員会にお越しいただく行きかえりや、町議会議員として公務上会議に参加される場合は、原則公務災害の適用となる。

問 視察は公務対象か。

総務部長

あくまで議員活動の一環として、議長や委員長の指示で出向かれる場合は公務になる。

国民健康保険税条例の一部改正

(賛成多数)

問 法定外繰入を実施している市町村は、来年度以降、保険者努力支援制度の交付金をマイナ評価するとあるが、これについて説明してほしい。

保険医療課長

今までは赤字補填の繰入をせず実施しているところに対して35点プラスの配分があったのが、来年度から法定外繰入を実施して歳入の削減の取組が進まない自治体には、最大マイナス30点という評価が導入されることになっている。

たらいいか。

保険医療課長

年金をもらっている方でも、1世帯8%ぐらい上がるというモデルを出しているが、標準保険税率と見比べたときに、均等割については高くしたくないという思いもあるので、県の保険税率49、606円に対し40、000円で抑えている。その代わり、1世帯当たりの世帯割は標準税率が32、580円だが35、000円と上乘せした。すべての方にかかる基礎分と後期高齢者分については、標準保険税率に対して抑えた。



特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

(全員賛成)

問 昨年の10月から幼児教育無償化に伴う改正だが、内容の説明をもう一度お願いしたい。

子ども課長

今回の条例改正については、3歳以上のお子さんには利用料を徴収していたが、それが廃止になり、副食費を徴収することを入れ込んだ。また、3歳未満児については非課税世帯の保育料が無償化になったことを記載している。

介護保険条例の一部改正

(全員賛成)

問 昨年の6月議会では消費税の増税に伴う軽減のうち半分を実施した。今回は1年度分の軽減を

実施するということではないのか。

介護支援課長

今回は1年間の完全実施という理解で良い。

問 蟹江町は他の自治体よりも軽減が進んでいると思うが、元の基準に変わった場合、今後どうしていくのか。

介護支援課長

今の段階で明言するのは難しいが、例えば、軽減の率を変えらるなど、調整は必要ではないかと考えている。

指定地域密着型サービス事業者等の指定等に関する基準を定める条例の一部改正

(全員賛成)

問 今後、蟹江町で特別養護老人ホームはどうなっていくのか。介護保険料値上げに向かう可能性もある。特別養護老人

ホームが2つしかないという状況でどうしているのか考えはあるか。

介護支援課長

来年度、第8期の介護計画策定の年に該当する。地域密着型の特別養護老人ホームの整備も1つの案として投げかけたい。保険料等に影響することもあるので、慎重に審議しながら考えていきたい。

問 基準を緩和すること、介護士の不足等も緩和できるのか。

民生部長

国は個室を勧めているが、介護士にとっては多床室があったほうが職員も回しやすい。定時の見回りといった業務については負担軽減が図られるのではないか。

観光交流センターの設置及び管理に

関する条例の一部改正

(全員賛成)

問 観光協会の事務局を「祭人」の2階に移動するが、使用料は発生するか。

次長兼ふるさと振興課長

行政財産使用という形で観光協会から町に申請し許可を出すと使用料については無料と考えている。

問 多目的室のこれまでの利用実績は。

次長兼ふるさと振興課長

平成30年度は使用件数87件、使用料をいただいたものが28件、免除59件。今年度は使用件数62件。使用料をいただいたものが11件、免除51件である。

防災建設

下水道事業の設置等に関する条例の一部改正

(全員賛成)

問 会計年度任用職員も賠償の責任対象になるのか。

副町長

蟹江町ではパートタイムを採用している。フルタイムと同様に賠償責任が生じると認識しているが、別途確認し、後ほど返答する(※)。

※パートタイム会計年度任用職員も一般職員と同様に賠償の責任対象となる。



編集後記

2020年も早いもので4か月が過ぎました。広報編集委員会も新メンバーになってから1年が過ぎようとしています。今後も分かりやすい議会だよりを目指していきます。町民の皆さま、引き続き、よろしくお願いいたします。(飯田)

寄付行為の禁止

議員はお祭りなどへの寄付や、お酒などを差し入れることを禁止されています。有権者が求めてもいけません。ご理解をお願いいたします。

議会広報編集委員会

◎飯田雅広
○板倉浩幸
山岸美登利
石原裕介
佐藤 茂
(◎委員長 ○副委員長)

6月議会の傍聴にお出かけください

※議会ホームページにも掲載されています。

4日(木)開会 17日(水)一般質問
5日(金)4日の予備 18日(木)17日の予備
11日(木)常任委員会 24日(水)閉会
16日(火)代表質問

※議事の都合により日程は変更になる場合があります。

※赤字の会議は傍聴することができます。

傍聴席は役場3階にあります。

【問合せ】議会事務局 電話0567(95)1111(代表)



議会放映

代表質問・一般質問の様子をクローバーTVで生放送。当日午後7時から再放送も実施!